

夏季物販(15,000円)完全達成を

第20回執行委員会開催

当面の課題確認

本部は六月二十九日、第二一回執行委員会を開催し、この間の激戦を総括し、七・八月方針を決定した。

動労千葉は結成十周年にあたり、新たな決意で九〇年代を切りひらくことを決定し、八九年前半期を闘ってきた。特に六月は千葉・船橋両市長選への総力決起、夏季物販への全力投入、清算事業団を中心とする地労委・裁判闘争の貫徹など、連続闘争をやりきり、「熱

物販を軸とする
 当面の取り組み

い夏」を迎えています。この間の組織・運動を担い前進させているものこそ、役員・活動家の献身的奮闘と組合員の奮闘によるものである。

前半期の闘いに踏まえ、今秋総評解散という重大局面を見すえ、組織・財政・運動面でいっそうポルテージをあげてたたかいていかなければならない。

今後の成否を決するポイントには、財政確立・夏季物販の完全達成にある。

全国の仲間の支援にゆえよう
 夏季物販一人一万五千達成を!

八九年夏季物販の終盤にあたり、再度全組合員に一人一万五千円の日目標を訴えます。

全国オルフは、現場の役員・活動家・組合員のガンバリでほぼやりきり、全国の心ある仲間からの

注文が日々寄せられてきています。

全組合員は、全国の仲間の熱い支援にゆえ、一人一万五千円完遂のために残り一ヶ月間、全力を尽されるよう心から訴えるところです。

- ①昇給、昇進差別弾効、ボーナスカットなどを使つての組織かく乱攻撃を粉砕していく。
- ②清算事業団の仲間の原職奪還のたたかひの高揚をかちとる。
- ③右翼労働「統一」に抗し、反「連合」、反統一労組懇のたたかう潮流形成にむけて闘う。
- ④総武支部を先頭に営業協議会の強化をはかる。

◎全支部は、機関の開催、各種集会等を開催し、全組合員の意志の疎通をはかることとする。以上

東京都議選 長谷川英憲氏(15,372票) 堂々当選!

消費税心くつへの怒り!
 自民党大敗北!
 反動政権打倒へ

動労千葉推薦・都議会候補の長谷川英憲氏は、警察権力の弾圧、自民党の手先・革マルの敵対・妨害をけつてついに堂々の当選をかちとつた。

われわれは心からの感動をおぼえる。長谷川氏は、周知のとおり、東京実行委員会を中心として動労千葉、三里塚支援の先頭で闘われている不屈・非妥協の闘士であり、誠実な政治家である。

この選挙戦は、マスコミでさえ報道していたように、警察権力による執拗な弾圧と「過激派」キャンペーン、革マルによる数々の卑劣な妨害の中で、長谷川氏を先頭に支持者一人一人が全身全霊をかたむけ、真正面から、自民党打倒・反戦反核・三里塚を訴え続けたたかいぬいてきた。「血と汗でたたかいたつた」偉大な勝利である。

不可能を可能たらしめた杉並選挙区勝利の教訓をわがものとして自民党独裁政権打倒、九〇年代勝利にむけて確信も固く前進しよう。

今回の都議選でもはつきりと示されているとおり、消費税強行、リクルイト疑獄、臨調・行革路線等々、腐敗と反動の自民党への怒りは、さまざまのものがある。

問題の核心、真の勝利の道は、人民大衆の激しい反自民の怒りを職場生産点、街頭での実力闘争そして議会闘争、住民運動等とおし、人民大衆の政治的活性化と「成長」を深く広く創造することである。

われわれは、こうした歴史的要請にこたえるものとして動労千葉の団結強化、「労組交流センター」の強固な形成をたたかいてらなければならぬ。

最後に、組合員・家族の御支援に心からお礼申し上げます。

夏季闘争、参院千葉地方区・いとひさ八重子氏、比例代表重点候補・清水澄子氏の必勝にむけ共に頑張りましょう。

本日、参院選公示